



# Press release

2018年4月16日

## アクサ生命、事業継続マネジメントシステムに関する 国際規格「ISO22301」を更新

～国内の生命保険会社として唯一保有～

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ニック・レーン)は2018年4月、国際標準化機構(International Organization for Standardization、以下「ISO」と呼ぶ)の、事業継続マネジメントシステムに関する国際規格「ISO22301」を再取得しました。

ISOは、国際規格を発行する代表的な組織の一つです。「ISO22301」は、事業継続マネジメントのフレームワークを認証する国際規格であり、本規格の取得後も、定期的に事業継続マネジメントに関する厳格な審査が行われます。

アクサ生命は2015年に、日本の生命保険会社として初めて同認証を取得しました。また2018年4月現在で同認証を保有する国内で唯一の生命保険会社です\*。今回の認証更新(再取得)は、同認証の取得後初となるもので、当社の事業継続の取り組みや体制が、引き続き国際的にも高いレベルにあることの証左です。

アクサ生命は、東日本大震災を契機として、事業継続の重要性を再認識し、2012年4月に危機管理・事業継続部門を設置しました。以降、いかなる事象が発生した場合においてもお客さまに平時と変わらぬサービスを提供することができる体制を構築してまいりました。また、2014年には、事業拠点の分散と重要業務の移転によって、事業の継続性を飛躍的に強化することを目的として、「札幌本社」を設置しています。今回の再取得は、これらの危機管理・事業継続における一連の取り組みが引き続き評価されたものです。

アクサ生命は今後も、いかなる状況においてもお客さまをお守りするだけでなく、常にお客さまに寄り添い、単に保険金・給付金をお支払いする「支払者(ペイヤー)」から、お客さまの健やかで幸せな人生をお守りする「パートナー」となることを目指します。

\*JIPDEC 公開情報による(2018年4月16日現在)

### アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、237 万の個人、2,200 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2016 年度には、2,522 億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。また、「アクサ損害保険」と「アクサダイレクト生命」を連結する親会社として、子会社各社の経営管理・監督を行っています。

### AXA グループについて

AXA は世界 64 ケ国で 16 万 5,000 人の従業員を擁し、1 億 700 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2016 年度通期の売上は 1,002 億ユーロ、アンダーライティング・アーニングス(基本利益)は 57 億ユーロ、2016 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 1 兆 4,290 億ユーロにのびります。AXA はユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、AXA の米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします:

アクサ生命保険株式会社  
メディア&パブリックリレーションズ  
電話: 03-6737-7140  
FAX: 03-6737-5964  
<http://www.axa.co.jp>